

公益社団法人 医学振興銀杏会(大阪大学医学部学友会) 第31回 地域医療の課題とその対策 シンポジウム

日 時: 2019年10月11日(金)15時~17時30分

場 所: 銀杏会館3階 阪急・三和ホール

講演司会: 樂木 宏実 先生(大阪大学教授、公益社団法人 医学振興銀杏会 副理事長)

基調講演「がんゲノム医療の課題と展望」



谷内田 真一 先生(大阪大学 教授、がんゲノム情報学)

がん医療の充実として「がんゲノム医療」が国策として急ピッチで整備されている。

阪大病院は平成30年2月に「がんゲノム医療中核拠点病院」に指定され、同年10月より先進医療Bとして「がん遺伝子パネル検査」を開始した。令和元年6月には別のがん遺伝子パネル検査が保険収載され、もはや未来の医療ではなくなった。患者らの期待に応えるために本検査は突き進んでいるが、現状はどうであろうか。

今後のがんゲノム医療の展望とあるべき方向性について議論したい。



厚生労働省でがんゲノム医療に携わる立場から

向井 洋介 先生(厚生労働省 健康局 がん疾病対策課)



臨床実地における経験から

坂井 大介 先生
(大阪大学医学部附属病院 がんゲノム医療センター 特任講師)



がんゲノム医療推進コンソーシアム懇談会のメンバーとして

加藤 和人 先生(大阪大学 教授、医の倫理と公共政策学)

※シンポジウム終了後、17時30分より銀杏会館2階ミネルバにて懇親会を行います。
懇親会参加費3千円は当日申し受けます。

主催 公益社団法人 医学振興銀杏会
理事長 吉川 秀樹(大阪大学医学部学友会)

お問い合わせ先 〒565-0871 吹田市山田丘2-2 大阪大学医学部銀杏会館2階

電話06-6879-3501、FAX06-6879-3503 メール office@ichou.med.osaka-u.ac.jp